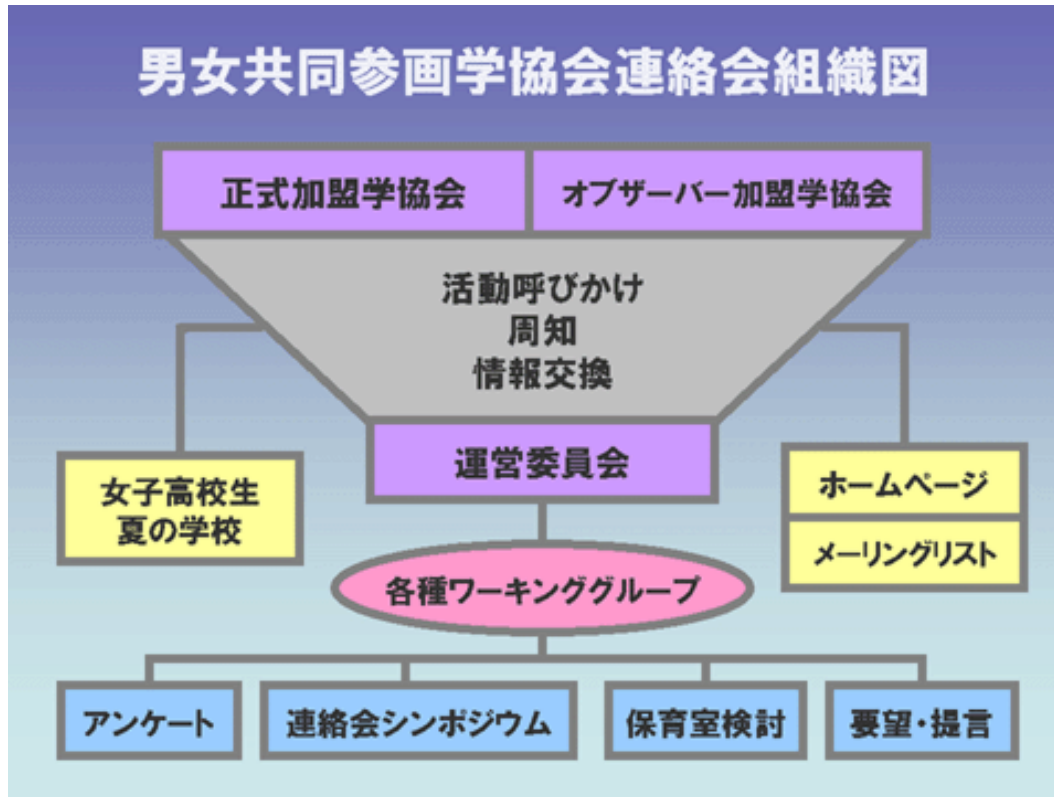


男女共同参画学協会連絡会における
日本植物生理学会の活動報告および
アンケート調査集計結果報告

理研・植物科学研究センター・吉田聡子

男女共同参画学協会連絡会における植物生理学会の活動

男女共同参画学協会連絡会組織図



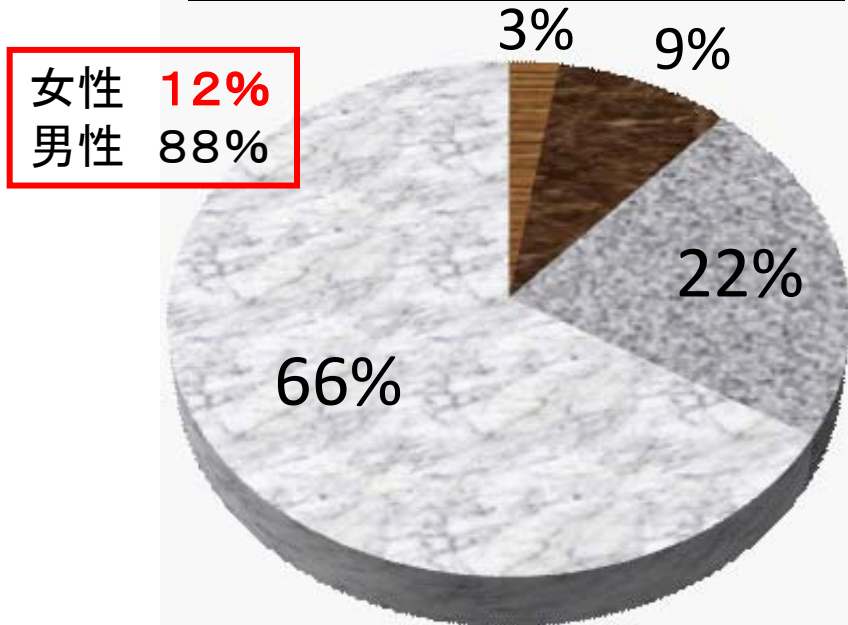
男女共同参画学協会連絡会

- 68の理系の学協会が参加する連絡会
- 学協会間での連携協力を行いながら、科学技術の分野において、女性と男性がともに個性と能力を発揮できる環境づくりとネットワーク作りに取り組む
- シンポジウムの開催
- 大規模アンケートの実施
- 政府への政策提言
- ワーキンググループによる各種取り組み

日本植物生理学会では分子生物学会他、他学協会と連携し、学会演題登録者における属性調査を開始(2010年度より)

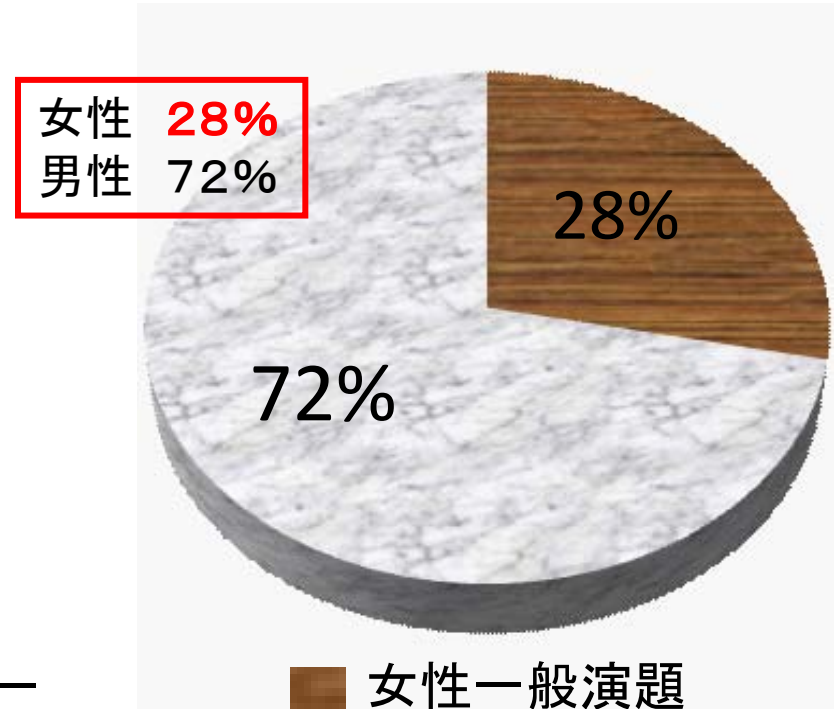
学会内でのリーダー活動における女性比率

シンポジウム/WS オーガナイザー 発表者



- 女性シンポジウムオーガナイザー
- 女性シンポジウム発表者
- 男性シンポジウムオーガナイザー
- 男性シンポジウム発表者

一般演題発表者



- 女性一般演題
- 男性一般演題

* 分子生物学会、日本植物生理学会、植物学会、日本遺伝学会、発生生物学会の2010年年会における合計データ

属性調査

1.性別

男性 女性 選択しない

2.所属・職階

・所属

大学 研究機関 企業 その他 選択しない

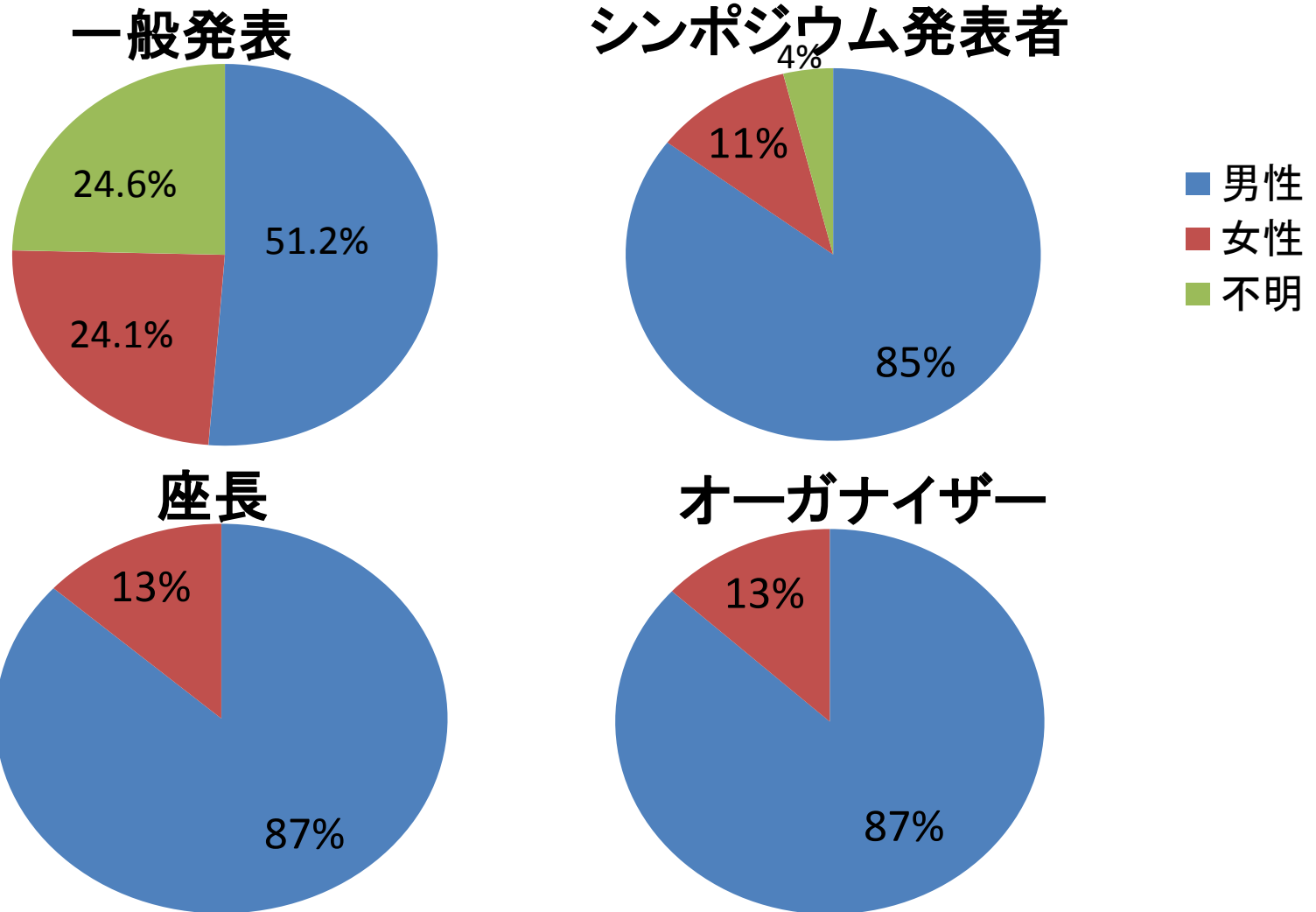
・職階

教授 准教授 講師 助教 助手 技術員 ポスドク/研究員 研究生
大学院生(博士課程) 大学院生(修士課程) 学部生 主任研究員/グループ長
ユニット長/チームリーダー 取締役クラス 部長クラス 課長クラス
主任クラス 一般社員 その他 選択しない

3.年齢

19歳以下 20-24歳 25-29歳 30-34歳 35-39歳 40-44歳 45-49歳
50-54歳 55-59歳 60-64歳 65-69歳 70歳以上 選択しない

京都大会の属性調査結果



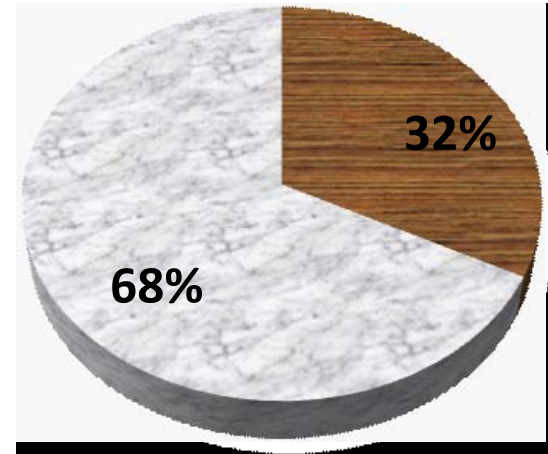
今大会においてリーダー的立場で活動している女性は11-13%

女性オーガナイザーの存在が女性シンポジストの割合に与える影響

男性のみオーガナイザー

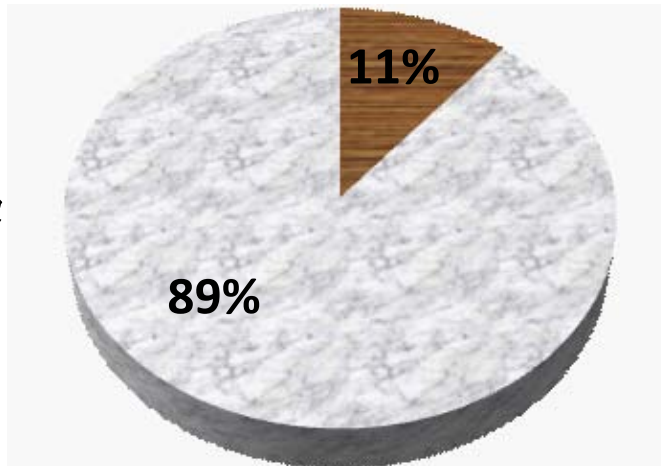
女性入りオーガナイザー

日本植物学会
2008年、2010
年、2011年大
会合計データ



■ 女性発表者
■ 男性発表者

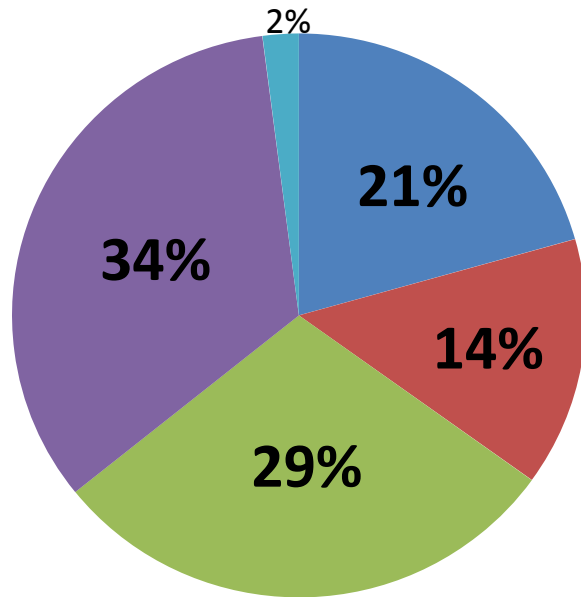
今大会データ



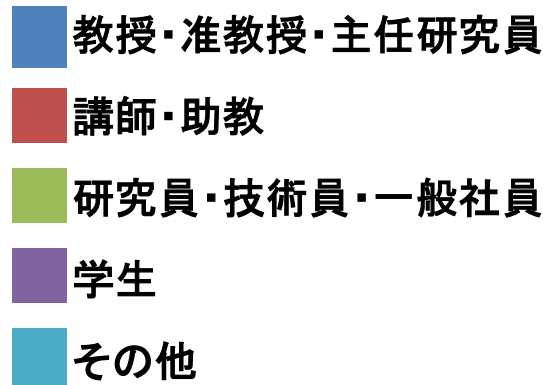
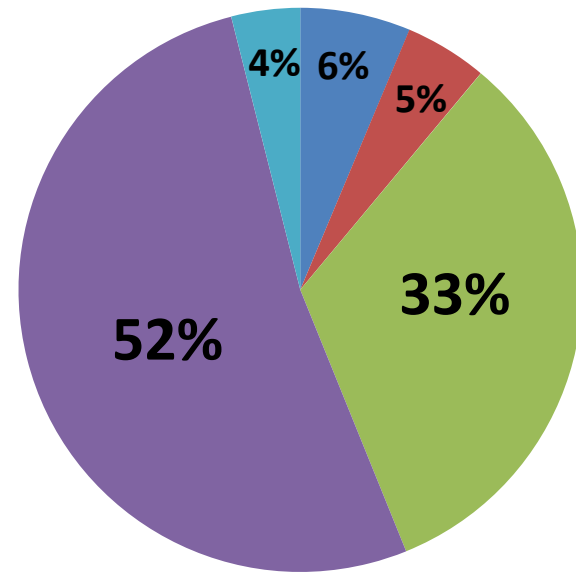
女性が選ぶ立場にいることで女性が選ばれやすいという「見えないバイアス」がある

京都大会の演題登録者の職階分布

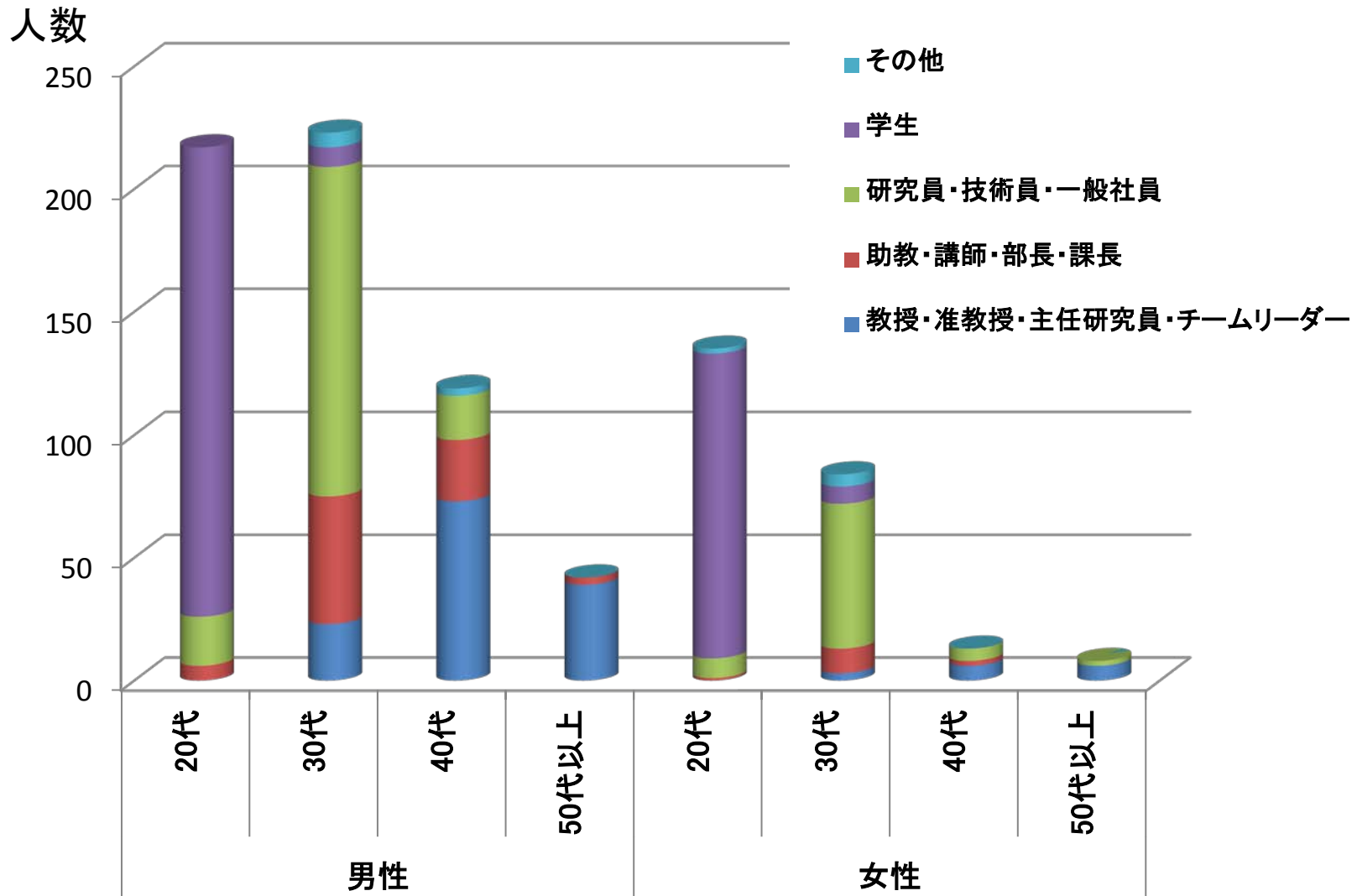
男性



女性



演題登録者の年齢と職階



属性調査へのご協力有難うございました。

次年会の発表登録の際にもよろしく
お願いいたします。